

平成 2 4 年 1 1 月 7 日

各 位

会 社 名 ダイキン工業株式会社
代表者名 取締役社長 十河政則
(コード：6367、東証第 1 部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長
常務執行役員 岡野進
TEL (06)-6373-4320

**平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異
および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間に関して、平成 24 年 5 月 10 日に公表いたしました連結業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じたので、お知らせいたします。

あわせて最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年 5 月 10 日に公表した平成 25 年 3 月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計連結業績予想数値と実績値との差異

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	700,000	55,000	54,000	31,000	106 円 50 銭
実 績 (B)	650,016	50,517	47,103	9,008	30 円 95 銭
増 減 額 (B－A)	△49,984	△4,483	△6,897	△21,992	
増 減 率 (%)	△7.1%	△8.2%	△12.8%	△70.9%	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期 第 2 四半期)	621,775	47,916	46,516	28,090	96 円 41 銭

2. 通期連結業績予想数値の修正

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	1,380,000	100,000	97,000	53,000	182 円 08 銭
今回修正予想 (B)	1,270,000	87,000	82,000	22,000	75 円 58 銭
増 減 額 (B－A)	△110,000	△13,000	△15,000	△31,000	
増 減 率 (%)	△8.0%	△13.0%	△15.5%	△58.5%	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期 通期)	1,218,700	81,192	81,756	41,171	141 円 37 銭

3. 差異および修正の理由

第 2 四半期連結業績については、国内や中国、アジア、トルコ・インドなどの新興国での拡販やコストダウンの徹底により前期実績に対して売上高、営業利益、経常利益は増収増益となりましたが、空調事業の欧州や化学事業での景気低迷による需要減少の影響を受けたことや、特別損失として投資有価証券評価損を計上したため、前回予想に対しては、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益とも下回りました。

通期連結業績予想については、国内での差別化新商品の拡販、新興国での事業拡大、欧州・中国でも新商品の投入など拡販策を積極的に展開するとともに、引き続きトータルコストダウンを推進し、前年に対して売上高、営業利益、経常利益は増収増益をめざします。しかし、空調事業では欧州の需要低迷や中国についても事業環境に不透明感が増していること、および化学事業での半導体関連など需要の急激な減少に加え、第 2 四半期に投資有価証券評価損を計上したことにより、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも前回予想を下回る見込みです。

※業績見通しについては、当社が現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しを大きく異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下の通りです。

- ・主要市場（日本、欧米、中国含むアジア）での政治・経済状況および製品需給の急激な変動
- ・天候不順に伴う空調需要の変動
- ・為替相場的大幅な変動（特にユーロ、米ドル相場）
- ・重大な品質・生産トラブル
- ・保有する有価証券、その他資産の時価変動
- ・自然災害

以 上